

女を修理する男

映画上映会&トーク

THE MAN WHO MENDS WOMEN

日時： 2017年 1月 8日 (日) 13:30~16:30

会場： 港区立男女平等参画センターリーブラ「リーブラホール」

主催： 認定 NPO 法人世界の医療団

映画解説： 米川正子 (立教大学特任准教授)

トーク： Fabio Pompetti (世界の医療団パンジ病院担当コーディネーター)

お申込： 世界の医療団 HP よりお申し込みください。(入場無料)

http://www.mdm.or.jp/news/event/post_222.html



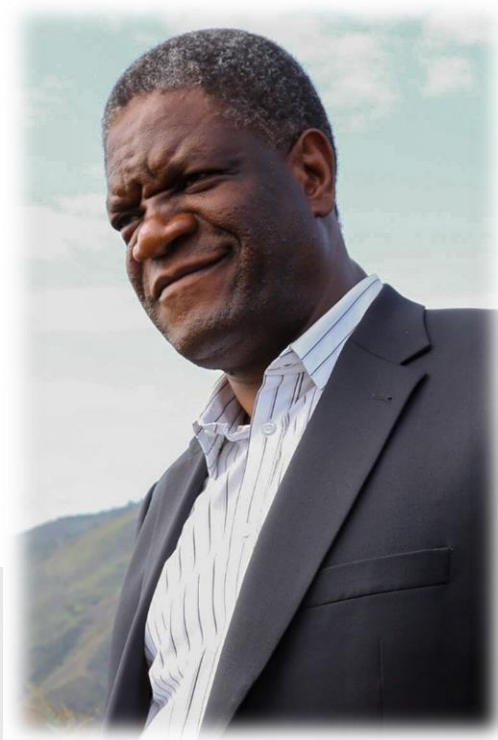
Produced by CHRISTINE BREAUX and ERIC VAN ZUYLEN / Script by THIERRY MICHEL / Film by COLETTE BRAECKMAN / Director of Photography THIERRY MICHEL
Casting by ORISS GABEL / Editor MICHEL DUPREZ - EDO BUMBA
Production: LES FILMS DE LA FOSSEUILLE / Production: FIFTH PRODUCTIONS / Production: PUBLIC SERVICE / Production: VILLAGE VOYAGE PRODUCTIONS
Production: LES FILMS DE LA FOSSEUILLE / Production: FIFTH PRODUCTIONS / Production: PUBLIC SERVICE / Production: VILLAGE VOYAGE PRODUCTIONS
Production: LES FILMS DE LA FOSSEUILLE / Production: FIFTH PRODUCTIONS / Production: PUBLIC SERVICE / Production: VILLAGE VOYAGE PRODUCTIONS
Production: LES FILMS DE LA FOSSEUILLE / Production: FIFTH PRODUCTIONS / Production: PUBLIC SERVICE / Production: VILLAGE VOYAGE PRODUCTIONS

WWW.MUKWEGE-THEMOVIE.COM



女を修理する男

Golden Butterfly A Matter of Act—Movies That Matter 2015
Special Human Right Award—Millenium 2015
Audience Award—Millenium 2015
Documentary Award—Vues d'Afrique 2015
Human Right Award—Vues d'Afrique 2015
Television Award—Avanca Film Festival 2015
Audience Award—Cine Droit Libre 2015
Grand Jury Prize—Fifth Guadeloupe
Special Mention—Docsdf Mexico Festival International de Cine Documental de la Ciudad
Audience Award—Festival International du Cinema d'Alger
Humanun Award—Union de la Presse Cinematographique Belge
Special Jury Recognition Documentary—Pan African Film Festival Los Angeles
Magritte Du Meilleur Documentaire—Ceremonie des Magrette du Cinema Belge 2016
Coup de Couer du Jury—Les 20^e Rencontres Cinematographiques Hexagone



「女性と少女にとって世界最悪の場所」とも描写されるコンゴ東部。

コンゴ戦争が勃発してから 20 年が経つ。その間、「紛争鉱物」の実態に関する認知は高まり、国際社会はその予防策に取り組んできた。しかしコンゴ東部の状況はなかなか改善されないまま、この地域に住む人々の苦しみは続き、大勢の女性、少女、そして男性が性暴力の被害にあっている。こうした紛争鉱物、グローバル経済と組織的な性暴力の関係について、先進国ではその事実がほとんど知られていない。

本作品は、暗殺未遂にあいながらも、医療、心理的、そして司法的な手段を通して、性暴力の生存者を献身的に治療する婦人科医デニ・ムクウェグ氏の姿を映している。さらに、生存者の衝撃的な証言、加害者の不処罰の問題、希望に向かって活動する女性団体、そしてこの悲劇の背景にある「紛争鉱物」の実態も描かれている。

ムクウェグ氏は 1999 年にコンゴ東部のブカブにてパンジー病院を設立し、これまで 4 万人以上のレイプ被害者を治療し、精神的ケアを施し続けてきた。それに加えて、国連本部をはじめ世界各地でレイプ被害に関する演説を行い、女性の人権尊重を訴えてきた。その活動が国際社会で評価され、これまで国連人権賞（2008 年）、ヒラリー・クリントン賞（2014 年）、サハロフ賞（2014 年）などを受賞した。ノーベル平和賞受賞者の有力候補にも数回挙がっており、2016 年 5 月のタイム誌において「最も影響力のある 100 人」に選ばれた。



コンゴ民主共和国



監督：ティエリー・ミシェル／作者：コレット・ブラックマン、ティエリー・ミシェル／脚本：ティエリー・ミシェル、コレット・ブラックマン、クリスティーン・ピロ／
編集：イドリス・ガベ／製作：ティエリー・ミシェル／2015 年／112 分／原題：L'HOMME QUI REPAIRE LES FEMMES／字幕：八角幸雄／監修：米川正子
後援：特定非営利活動法人アフリカ日本協議会、公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本、女たちの戦争と平和資料館、日本アフリカ学会関東支部、
日本学生平和学プラットフォーム、ヒューマン・ライツ・ウォッチ、ビジネス・人権資料センター、認定 NPO 法人テラ・ネットランス、毎日新聞社
当映画上映会は、アフリカ協会、大竹財団と国連広報センターから資金協力をいただいています。
総括：コンゴの性暴力と紛争を考える会